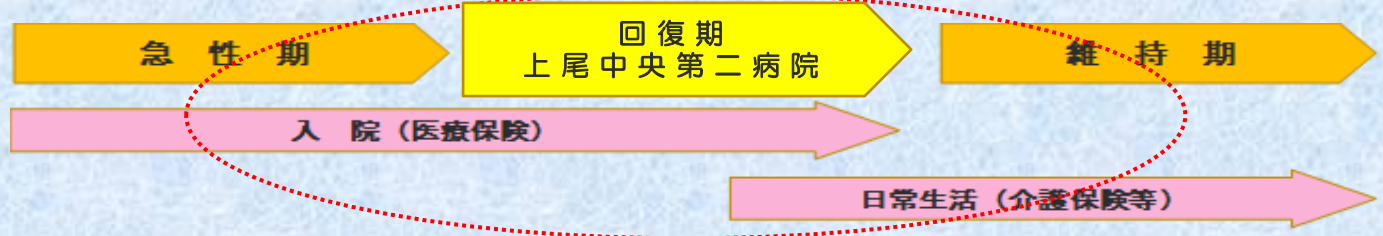


上尾中央医科グループ 早期の機能回復への推進、 「早期改善」「早期退院」に向けた上尾中央第二病院の特徴



その人らしさを形に、
私たちは患者様と向き合います



厚生労働省が示す「質の高いリハビリテーション」と当院の取り組み

キーワード1 早期からのリハビリテーション

- 入院支援加算 **1** を算定しています。
- それにより、入院後 **3日以内** に退院困難な要因の抽出をしています。
- 入院後 **7日以内** に多職種によるカンファレンスを実施しています。

キーワード2 質の高いリハビリテーション【アウトカム評価（成果の数値化）】

- 在宅復帰した方の割合が高い 6カ月平均 **91.3%**
- 平均の在院日数が短い 脳血管 **104日** 運動器 **70日** 廃用症候群 **68日**
- 退院時「4点以上の改善割合」が高い 6カ月平均 **70.0%**
- 日常生活動作の介助量の評価が高い 2021年9月 FIM **46.24**
- リハ提供量が多い（1単位は20分） 脳血管疾患：**8.7** 単位/日 運動器疾患：**8.1** 単位/日

キーワード3 多様な状態に応じたリハビリテーション

- 主な脳血管、運動器、廃用症候群に関するリハビリのほか、下記にも対応しています。
- ・「摂食機能療法」…嚥下障害に対して「**VE/VF検査**」を実施した機能回復リハビリ
- ・「呼吸器リハビリ」…**新型コロナウイルス感染回復後**の横隔膜周辺の筋力低下など

キーワード4 具体的な目標（日常生活）を意識した戦略的なリハビリテーション

- ・退院後には当院職員による「**外来リハビリテーション**（週2~3回）」、（介護保険をお持ちの方は）「**訪問リハビリテーション**」「（1~2時間）**通所リハビリテーション**」を、上尾市、桶川市、さいたま市の一部地域で対応しています。
- ・上尾市内の上尾中央医科グループと連携（訪問系 **5事業所** 通所系 **6事業所** 入所系 **6事業所**）



上尾中央第二病院 地域連携課
直通電話 **048-781-1901**

「入退院支援部門」が入院や退院をサポートさせていただきます。

(入退院支援看護師2名 社会福祉士3名)

入退院支援を行う看護師と、地域連携課の医療ソーシャルワーカー (MSW) が協同しながら紹介元からの患者さまの受け入れ調整・入院中の支援・患者さまやご家族の方が安心した療養生活が送れるような退院支援を行っています。



紹介元からの転院に向けての調整

ご入院中 (または施設) の担当者さまより、転院のご相談を受け付けています。

まずは、お電話ください **TEL 048-781-1901** (直通)
担当者の方より必要な情報をいただき、転院の検討をします

検討結果を担当者の方へ連絡いたします

検討結果により、ご家族の方にご来院頂き、入院前面談を行い、最終判定となります

判定結果を担当者の方へ連絡いたします
当院への転院が可能となり、患者さま・ご家族の方が当院への入院を希望された場合は、担当者の方へ転院日を連絡いたします



入院前面談の様子

入院時から退院へ向けての支援

- 入院時より、退院支援の説明やご家族の方の意向を確認します。
- 自宅での医療処置や介護指導。
不安なく退院できるよう、必要に応じて病棟看護師や退院調整看護師が、自宅でのケア (痰の吸引や経管栄養など) 指導を行います。
- ご自宅又は、患者さまの状態にあった医療機関、施設等への療養先について調整いたします。
- 治療費や福祉制度についての相談など、ご心配なこと、不安なこと、困ったことなどご相談ください。



パンフレット

リハビリテーション科は、地域事業にも力を入れ、近隣のサロン活動の支援もしております。

(理学療法士35名 作業療法士13名 言語聴覚士4名)

「新しい生活様式」で、みんな健康に！



11月のテーマ: 下肢の筋力強化



秋も深まり、おいしい食べものが増え、皆さま栄養補給はバッチリでしょうか？
今回は、秋の味覚で蓄えた栄養を運動でエネルギー消費し、今年の冬、転倒せず乗り越えるための下肢の筋力強化をお伝えしていきます！

*** 痛みのある方は、無理に実施しないで下さい。**

①足の付け根を伸ばす運動 (左右10回ずつ)

足を後ろに伸ばします。体が前に倒れることや体がねじれないように！

自宅でできる 下肢の筋力強化
皆さんと会える日を楽しみにしています

上尾中央第二病院 岡村 (理学療法士)

②足を開く運動 (左右10回ずつ)

足を外に開きます。体は真っ直ぐにし、つま先も正面に向けて下さい。

③スクワット (10回)

椅子に握り腰をゆっくり落とします。体をそらさないように注意して下さい。

「新しい生活様式」で、みんな健康に！



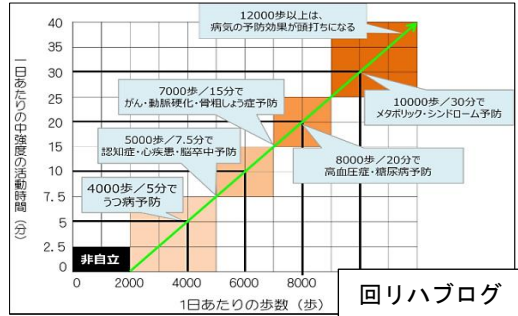
2月のテーマ: 歩行



厳しい寒さが続いたり、感染対策のため活動量 (歩行量) が少なくなっているのではないのでしょうか？

今回は、歩行がもたらす効果についてお伝えいたします。

下の図は群馬県中之条町の65歳以上の全住民を対象に、日常の身体活動と病気の予防の関係について調べたものです。1日当たりの歩数によってうつ病や脳卒中、がんの予防につなげることができるそうです。



回りハブログ

感染や体調管理に気を付けながら、目標の歩数を達成できるよう頑張ってください！